

# 標先生 山日 YBS 杯県弓道選手権大会優勝!!



## 「私」と「弓道」と「稽古」

標 輝人 先生

「全日本弓道選手権大会」は弓道を志す全ての人の目標であり、一生のうちに一回出られるだけでも幸せという最高峰の大会です。各県の代表選手は一年間かけて選考され、ハレの舞台に威信をかけて出場してきます。大会のレベルは凄まじく、私も 120%の実力を出し切りましたが予選通過ラインは遙か彼方でした。それでも貴重な経験と、夢が叶った達成感私の人生に大きな成果を残してくれました。もう二度と出場出来ることはないかも知れませんが、これからも自分に妥協せず真摯に稽古を積み重ねようと決めました。山日 YBS 杯での優勝も、そんな気持ちの稽古途中に起こった出来事です。

私が弓道を始めたのは地元の春日居に弓道場ができた中学2年の時でした。野球やサッカーが苦手だった私は、あまりメジャーではない弓道競技なら誰よりも上手になれるかも、と甘い考えで始めたのです。ところが実際にやってみると奥が深く、30年以上たっても行き着く先が見えません。地元新聞や全国紙に掲載されるような輝かしい活躍があれば、僅かその1週間後に全く中(あた)らずに予選敗退してしまう試合もあります。心や体のちょっとした変化が「油断」や「隙」となって試合結果に現れてしまう難しい競技です。塩山高校の弓道部員もそれは痛感していることでしょうか。では、どうすればいつも心や体を乱さないでいられるのでしょうか。それは日々の生活を充実させ、常に心と体に余裕を持ち、自分を肯定して自信を持てるように生きることです。(私にも出来てませんが・・・)

弓道の世界には「人生即射」とか「射心求己」といった言葉があります。中(あた)るも外れるも全ては自分の生活、自分の人間性に回帰するという教えです。高校生の皆さんはこれからの自分の人生を自分自身で創造することができます。自分の行動の結果は全て自分の人間性から生まれます。多くの事例を学び、自分を信じ、確固たる人間性を作り上げていってください。

# EZ times

ここが未来の起点

第6号  
2016 Feb.



普通科と商業科を併設した総合制高校である塩山高校で、『ここが未来の起点』を目標にひたむきに頑張っている生徒たちの姿を皆さんに知ってもらいたい。そんな思いのこもった学校通信です。ぜひご覧ください。

## とき 実り多き時間

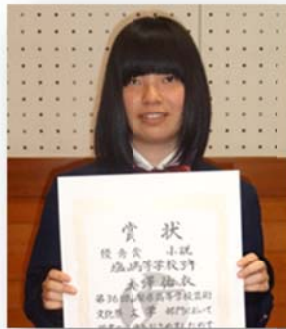
地域行事に芸術文化祭、強歩大会に修学旅行と、生徒たちは充実した時間を過ごしました。そして、本年度はキャリア教育推進実践研究校としての集大成の年となりました。生徒の活躍とともに、その様子をご紹介します。

## 山梨県高等学校芸術文化祭文芸部門優秀賞

### 『高校3年生の今を描く』

文芸部3年

大澤 佑衣 さん



このような賞を頂くことができ、大変嬉しく思っています。応募した小説は、文芸部の活動として6月に作成した「若草」に掲載するために書いたものです。その内容は、高校3年生の男女が進路について話し合うというもので、将来に思い悩んでいた友人たちや私自身がモデルとなっています。この小説を書いた時、ちょうど学園祭の準備期間で、生徒会長であった私は非常に忙しい中ではあったのですが、眠い目をこすりながら明け方まで頑張って推敲した甲斐がありました。

私は4月から社会人になります。文章を書く機会は減ってしまうかもしれませんが、趣味として少しでも書いていけたらと思っています。この度は、本当にありがとうございました。

キャリア教育文部科学大臣表彰  
並びに金融知識普及功労者表彰受賞

### 学校全体の取り組みが評価!

金融教育、キャリア教育に積極的に取り組んだ結果、優良校として表彰されました。



## 山梨県高等学校芸術文化祭賞受賞!

### 熱い指導に感謝



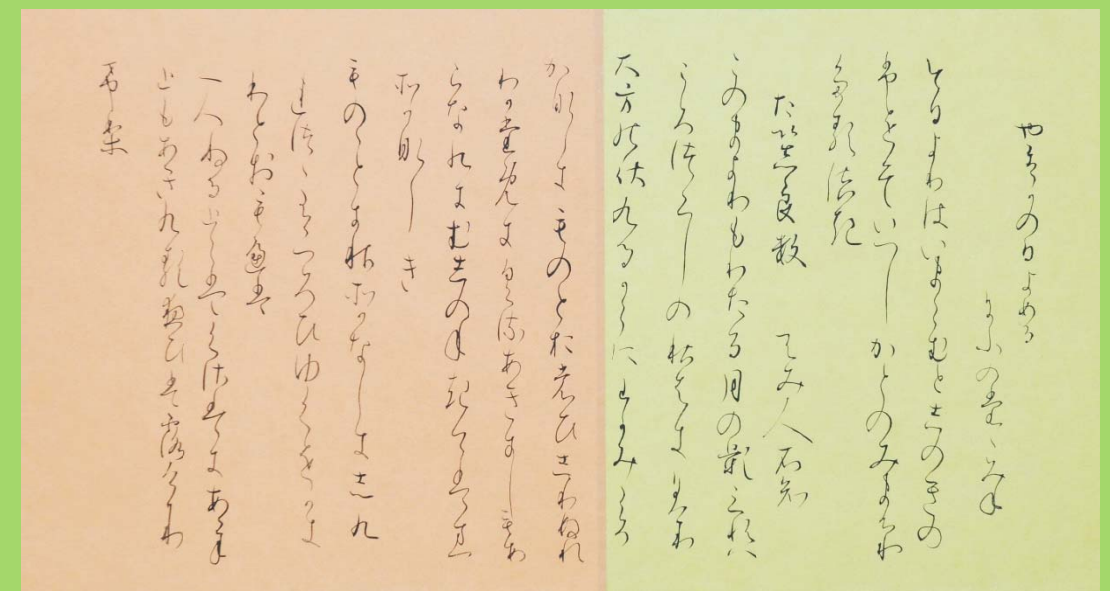
書道部1年 小野 大貴 さん

塩山高校に入学して、初めて臨んだ芸術文化祭。当日、大勢の高校生に圧倒され、少し緊張していたことを覚えています。

小学校2年生から書道を始め、これまでにない賞を頂きとても嬉しく思っています。部活動での日々の練習で、顧問の天野先生より熱く指導して頂いた結果、自分自身を成長させることに繋がり、このような素晴らしい賞を取れたと思っています。

これまで支えてくれた家族や書道教室の先生、仲間感謝しています。今後も感謝の気持ちを忘れず、日々の練習に励んでいきたいと思っています。

最後に、熱くご指導くださった天野先生、古守先生、本当にありがとうございました。



(写真は部分)

### 吹奏楽部スプリングコンサート

3月13日(日) 13時~

甲州市民文化会館にて行います。  
入場無料



発行：山梨県立塩山高等学校

甲州市塩山三日市場440-1 〒404-0047

☎ 0553-33-2542

発行日 平成28年 2月